

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年12月11日

宮崎地方裁判所民事部

裁判所書記官 石 本 正 常

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年12月25日から 令和 8年 1月 8日まで
開札期日	日 時 場 所 令和 8年 1月15日 午前 9時30分 宮崎地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 場 所 令和 8年 1月29日 午前 9時50分 宮崎地方裁判所民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを 令和 7年12月11日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1～3	11,311,000 9,048,800	一括	2,262,200	129,961	0
1	2,122,000				
2	105,000				
3	9,084,000				

物 件 目 録

1 所 在 北諸県郡三股町大字宮村字植木
地 番 2894番16
地 目 宅地
地 積 311.81平方メートル
所有者 A

2 所 在 北諸県郡三股町大字宮村字植木
地 番 2894番5
地 目 公衆用道路
地 積 110平方メートル
共有者 A 持分42分の20

3 所 在 北諸県郡三股町大字宮村字植木2894番地16
家屋 番号 2894番16
種 類 居宅
構 造 木造合金メッキ鋼板ぶき平家建
床 面 積 146.57平方メートル
所有者 A

物 件 明 細 書

令和 7年11月 6日

宮崎地方裁判所民事部

裁判所書記官 石 本 正 常

1 不動産の表示

【物件番号1～3】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1～3】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号3】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありません。また、記載されている事実や判断も要点のみの簡素なものですので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」もご覧ください。

- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」をご覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。また、BIT（不動産競売物件情報サイト）の「お知らせ」ページからダウンロードが可能です。

物 件 目 録

- 1 所 在 北諸県郡三股町大字宮村字植木
地 番 2894番16
地 目 宅地
地 積 311.81平方メートル

所有者 A

- 2 所 在 北諸県郡三股町大字宮村字植木
地 番 2894番5
地 目 公衆用道路
地 積 110平方メートル

共有者 A 持分42分の20

- 3 所 在 北諸県郡三股町大字宮村字植木2894番地16
家屋 番号 2894番16
種 類 居宅
構 造 木造合金メッキ鋼板ぶき平家建
床 面 積 146.57平方メートル

所有者 A

令和7年(ケ)第41号
令和7年6月13日受理
令和7年7月14日提出

現況調査報告書

宮崎地方裁判所
執行官 佐藤 浩 二

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 北諸県郡三股町大字宮村字植木
 地 番 2 8 9 4 番 1 6
 地 目 宅地
 地 積 3 1 1 . 8 1 平方メートル
 所有者 A

- 2 所 在 北諸県郡三股町大字宮村字植木
 地 番 2 8 9 4 番 5
 地 目 公衆用道路
 地 積 1 1 0 平方メートル
 共有者 A 持分 4 2 分の 2 0

- 3 所 在 北諸県郡三股町大字宮村字植木 2 8 9 4 番地 1 6
 家 屋 番 号 2 8 9 4 番 1 6
 種 類 居宅
 構 造 木造合金メッキ鋼板ぶき平家建
 床 面 積 1 4 6 . 5 7 平方メートル
 所有者 A

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	
土地	物件1、2
現況地目	■宅地（物件1） ■公衆用道路（物件2）
形状	□公図のとおり □建物図面（各階平面図）のとおり ■土地建物位置関係図のとおり
占有者及び占有状況	■土地所有者A（物件2につき共有者） □その他の者 1 上記の者が物件1土地に下記建物を所有し、占有している 2 上記の者が物件2土地を他の者と共有通路として利用している □「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物（目的外建物）	■ない □ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）
その他の事項	・物件2土地の南東側は町道（目的外土地：2996番4）に接する（写真②、土地建物位置関係図）。
建物	物件3
種類、構造及び床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点異なる（□主たる建物 □附属建物） □種類： □構造： □床面積：
物件目録にない附属建物	■ない □ある { 種類： 構造： 床面積：
占有者及び占有状況	■建物所有者 □その他の者 上記の者が本建物を住居として占有している □「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地（目的外土地）	■ない □ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）
その他の事項	
執行官保管の仮処分	■ない
土地建物の位置関係	■土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者(当事者との関係)	陳述内容等
■三股町都市計画係担当者 ■隣接者	1 物件2土地の南東側に接する道路は、町道(植木16号線)になります。 1 私は物件1、2土地に隣接する土地に住んでいる者です。物件3建物には、Aさんが居住しています。日常、朝と夜に車で出入りするのを見えています。室内で猫を飼っているようです。 2 上記建物の台風や地震等による被害や、火事や事件等を見たり聞いたりしたことはありません。 3 物件1、2土地の境界についての争い等を聞いたことはありません。
執行官の意見	
1 物件1土地の全部は、物件3建物の敷地として利用されており、物件2土地を経由して、南東側の公道(町道)に通じている(土地建物位置関係図)。 2 隣接地との境界につき、公図(法第14条第1項地図)上では確認できる。現地では、側溝、境界標及びブロック積等により区分され概ね確認できる。物件相互間の筆界については見切り石等により区切られており概ね確認できる。 3(1) 物件3建物につき、経年相応の劣化等が認められる。外観は、シミ、汚れ等を確認した。内観は、壁の汚れ、クロスの剥がれ、壁・床のキズ、玄関の電気スイッチの破損、リビングの掃出窓ガラスの破損(写真⑫)及び風呂扉の破損を確認した。また、壁及びソファの破損(削られた跡)を確認した。ペット臭は認められなかった。 なお、シロアリ、雨漏りの被害等については不明である。 (2) 物件3建物内には、ベッド、ソファ、衣類及び生活用品等が存在するほか、A名義の土地建物表示登記済証明・土地売買契約書及びA宛ての郵便物等を確認した。また、車庫内にも動産が存在する(写真⑬)。 4 本件物件の占有関係は、関係人の陳述、関係書類及び現場の状況等から、A以外の第三者が占有する徴表は窺えないため2枚目記載のとおり認めた。 5 接道関係につき、登記記録を調査し、物件2土地の南東側目的外土地「2996番4」の所有者は「北諸県郡三股町」、地目が「公衆用道路」であることを確認した。	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3枚目)

(調査経過用)

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和7年6月16日 16:00-16:20(20)	宮崎地方法務局都城支局	■底地調査、公図(白地)・隣接地登記簿取得
令和7年6月17日 13:40-14:00(20)	三股町役場	■建物間取図・公課証明書取得 ■航空写真(重ね図)
令和7年6月17日 16:00-16:45(45)	物件所在地	■現地・占有調査 ■外観写真撮影 ■不在通知書投函
令和7年6月26日 18:30-18:35(5)	電話	■留守電(A宛)
令和7年6月27日 10:00-11:20(80)	物件所在地	■評価人・立会人同行、立入調査 ■写真撮影 ■隣接者から聴取 □

(特記事項)

■ 令和7年6月27日

目的物件は不在(無施錠)であったため、立会人企業警備保障株式会社担当者を立ち会わせ、立入調査した。

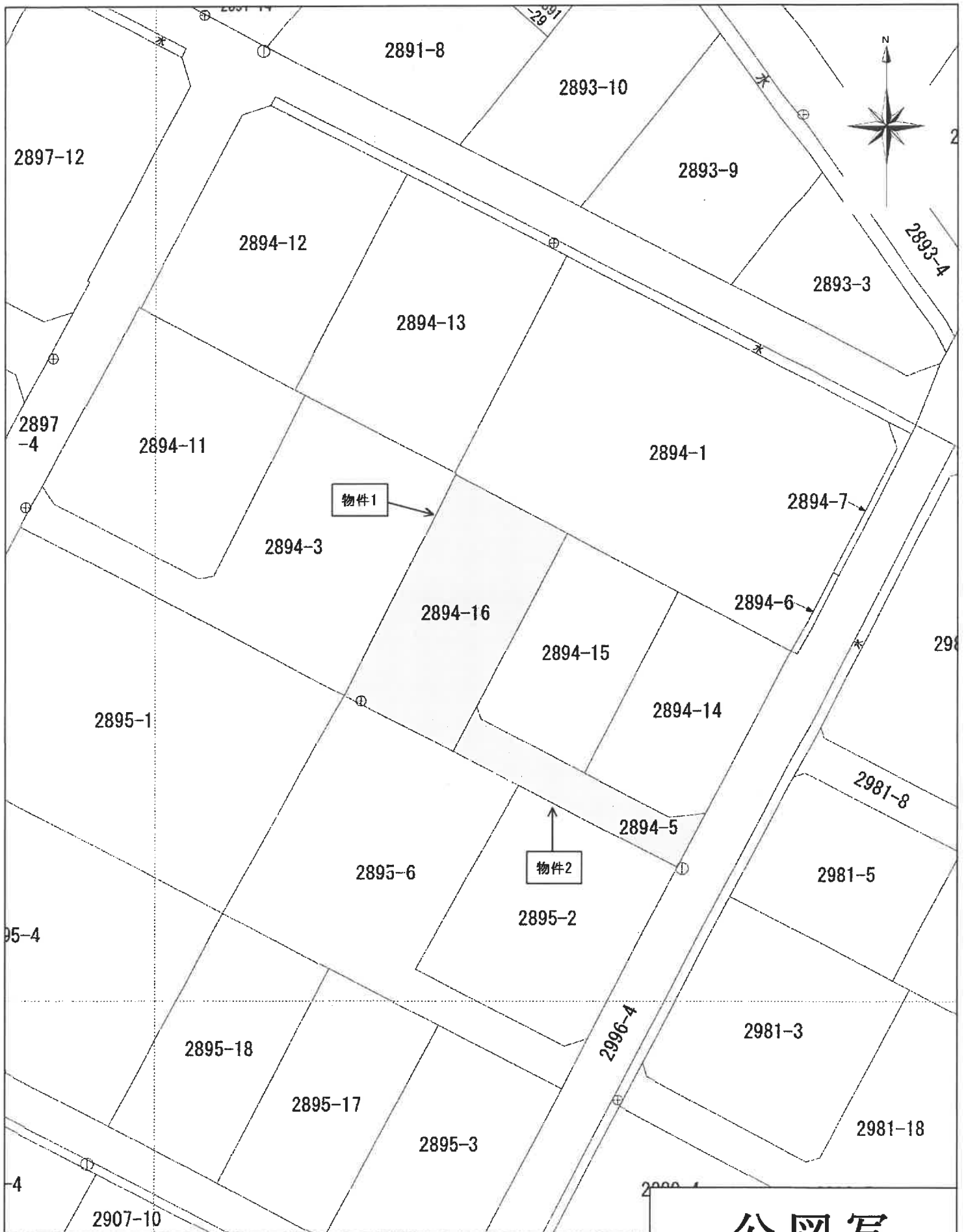
なお、施錠されていることが予測されたので解錠技術者を同行した。

□ 令和 年 月 日

休日・夜間執行許可の提示をした。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4枚目)



(値種別：測量成果)

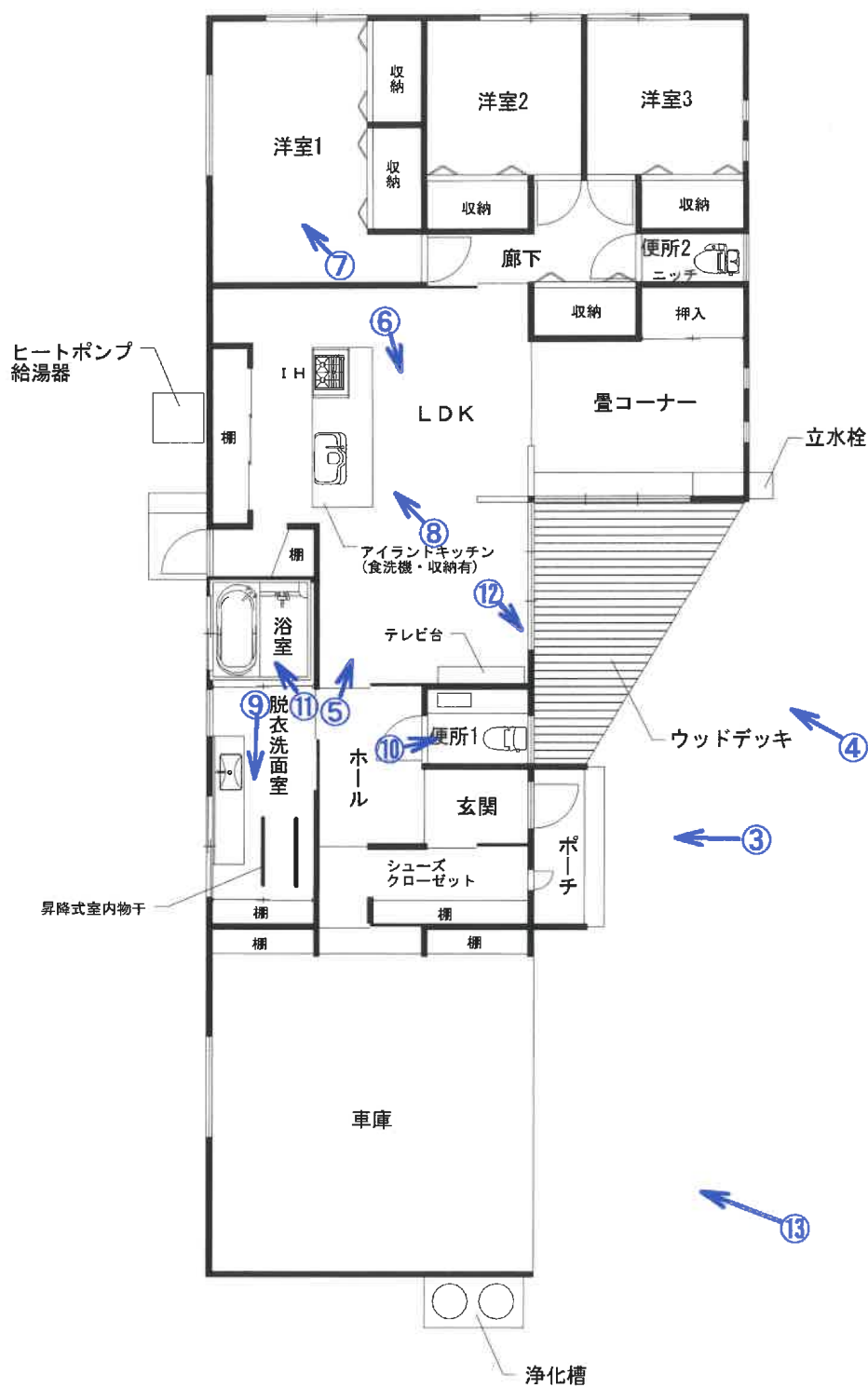
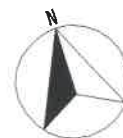
公図写

(法第14条第1項地図)

縮尺：1/500

宮崎地方法務局 都城支局





写真撮影位置・方向○→

間取図

物件3(居宅)

写真①

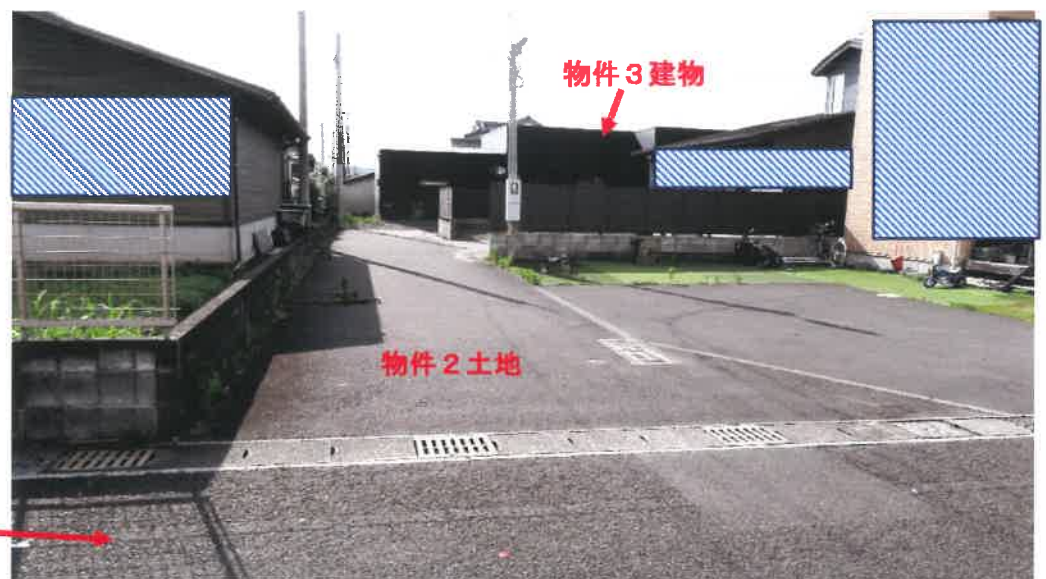
物件3建物
(南側)



写真②

外観 (南東側)

町道



写真③



(8枚目)

写真④



写真⑤



写真⑥



写真⑦



写真⑧



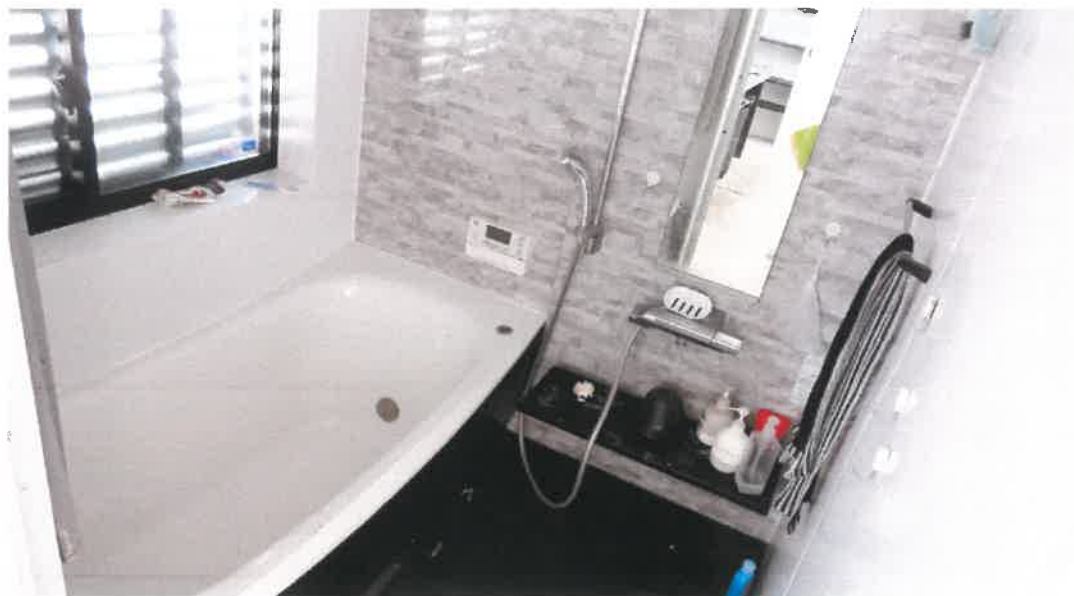
写真⑨



写真⑩



写真⑪



写真⑫

掃出窓の
破損状況



写真⑬



(11枚目)

写真⑭



写真⑮



写真⑯



副 本

令 和 7 年 (ケ) 第 41 号

令 和 7 年 6 月 27 日 現 地 調 査

令 和 7 年 7 月 7 日 評 価

現況調査担当 佐 藤 浩 二 執 行 官

宮崎地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

傳田 和之 印

第1 評価額

一括価格	
金 11,311,000円	
内訳価格	
物件1 (土地)	金 2,122,000円
物件2 (土地)	金 105,000円
物件3 (建物)	金 9,084,000円

- 1 一括価格は、物件1～3の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の割付と超過売却（民事執行法第73条）の判定を行うことの参考として、一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は、物件3のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件3の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地目 地積	北諸県郡三股町大字宮村字植木 2894番16 宅地 311.81㎡	登記簿のとおり
2	所在地 地目 地積 持分	北諸県郡三股町大字宮村字植木 2894番5 公衆用道路 110㎡ 42分の20	登記簿のとおり
3	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	北諸県郡三股町大字宮村字植木 2894番地16 2894番16 居宅 木造合金メッキ鋼板ぶき平家建 146.57㎡	登記簿のとおり
物件番号	特記事項		
1	特になし		
2	物件2は共有の舗装通路である。		
3	特になし		
住居表示		「住居表示未実施」	

第4 目的物件の位置・環境等

1-1 土地の概況及び利用状況等

目 的 物 件	物件1			
位 置 ・ 交 通	JR日豊本線「三股」駅 南西方 約2.1km		(道路距離)	
	宮崎交通バス「植木」停留所 南方 約400m		(道路距離)	
		(別添「位置図」参照)		
付 近 の 状 況	近隣地域は、三股町役場の南西方約2.1km（直線距離）、植木公園の西方約450mで、一般住宅が建ち並ぶ住宅地域である。特段の地域要因の変化はないため、今後も同様に推移するものと思料する。			
主 な 公 法 上 の 規 制 等	都市計画区分	非線引都市計画区域		
	用途地域	第一種低層住居専用地域		
	建 蔽 率	50%		
	容 積 率	100%		
	防 火 規 制	第22条指定区域		
	そ の 他	三股町景観条例 立地適正化計画(居住誘導区域内) 宅地造成等工事規制区域 絶対高さ10m、外壁後退1m		
画 地 条 件	規 模	311.81㎡		
	間 口	約5.1m		
	形 状	南北方約25m、東西方約12.5mで長方形		
	そ の 他	平坦		
接 面 道 路 の 状 況	南東側：幅約4.0mの共有の舗装通路(物件2)に等高に接面。			
土地の利用状況等	物件3の敷地等として利用されている。 (附属資料「土地建物位置関係図」参照)			
供 給 処 理 施 設		前面道路の敷設	対象物件への接続	備 考
	上 水 道	あり	あり	
	ガ ス 配 管	なし	なし	
	下 水 道	なし	なし	下水道処理区域内
災 害 等 の 危 険 性	津波ハザード	特になし		国土交通省 重ねるハザードマップ (評価時点)
	洪水ハザード	特になし		
	高潮ハザード	特になし		
	土砂災害警戒区域等	指定なし		宮崎県土砂災害警戒区域等 マップ(評価時点)
	そ の 他	指定なし		
埋蔵文化財の有無及びその状態	三股町教育委員会での聞き取りによると、目的物件は周知の埋蔵文化財包蔵地区域内には所在しない。			
土 壌 汚 染 の 有 無 及 び そ の 状 態	住宅地図等による地歴調査及び聞き取り等の結果において、汚染リスクの端緒は確認できない。			
境 界 等	国土調査済であり、公図（法14条地図）上では確認できる。 現地において、隣接地との境界は境界標及びコンクリートブロック積等から、物件2（共有通路）との境界は境界標及び見切り石から概ね確認できる。			
特 記 事 項	①物件3のほか、電柱やコンクリートブロック積、浄化槽等がある。			

1-2 土地の概況及び利用状況等

目 的 物 件	物件2			
位 置 ・ 交 通	前頁と同じ			
付 近 の 状 況	前頁と同じ			
主 な 公 法 上 の 規 制 等	都市計画区分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 そ の 他	前頁と同じ		
画 地 条 件	規 模 間 口 奥 行 形 状 そ の 他	110㎡ 接道約6.2m、有効幅約4.0m 約25.5m 道路状 平坦		
接 面 道 路 の 状 況	南東側：幅員約6.1mの舗装町道(植木16号線)に等高に接面。 建築基準法第42条1項1号道路			
土地の利用状況等	アスファルト舗装の共有通路として利用されている。 (附属資料「土地建物位置関係図」参照)			
供 給 処 理 施 設		前面道路の敷設	対象物件への接続	備 考
	上 水 道	—	—	
	ガ ス 配 管	—	—	
	下 水 道	—	—	
災 害 等 の 危 険 性	津波ハザード	特になし	国土交通省 重ねるハザードマップ (評価時点)	
	洪水ハザード	特になし		
	高潮ハザード	特になし		
	土砂災害警戒区域等	指定なし	宮崎県土砂災害警戒区域等 マップ(評価時点)	
	そ の 他	指定なし		
埋蔵文化財の有無 及 び そ の 状 態	三股町教育委員会での聞き取りによると、目的物件は周知の埋蔵文化財 包蔵地区域内には所在しない。			
土 壌 汚 染 の 有 無 及 び そ の 状 態	住宅地図等による地歴調査及び聞き取り等の結果において、汚染リスク の端緒は確認できない。			
境 界 等	国土調査済であり、公図(法14条地図)上では確認できる。 現地において、隣接地及び物件1との境界は境界標及びコンクリートブ ロック積等から、町道との境界は境界標及び利用状況から概ね確認でき る。			
特 記 事 項	①登記簿によると、現況は当該通路を3名で共有している。			

2 建物の概況及び利用状況等

目 的 物 件	物件3	
区 分	主である建物	
建築時期等及び経済的残存耐用年数	建 築 年 月 日	平成29年8月25日 (新築) (登記記載)
	増改築等の有無	特になし
	経 過 年 数	約8年
	経済的残存耐用年数	17年
仕 様	構 造	木造平家建
	屋 根	ガルバリウム葺
	外 壁	サイディング等
	内 壁	ビニルクロス等
	天 井	ビニルクロス等
	床	フローリング、畳等
設 備	給排水衛生設備、電気設備・空調設備等	
	その他	ヒートポンプ給湯器、IHクッキングヒータ、食洗機、電子錠、複層ガラス
現 況 床 面 積	146.57㎡	(登記簿記載のとおり)
現 況 用 途 等	現 況 用 途	居宅
	間 取 り	附属資料「間取図」を参照
品 等	総 合	普通
	仕 様 資 材	普通
	施 工	普通
保守管理の状態	普通	
建物の利用状況	詳細は「現況調査報告書」記載のとおり。	
ア ス ベ ス ト	対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は低い。	
特 記 事 項	①物件3は築後約8年経過している。外観・内観は経年相応の劣化が認められたほか、以下の汚損等が認められた。 ・ビニルクロスの剥がれ ・浴室扉の割れ ・LDKに面する掃出窓の割れ ・玄関の電気スイッチの破損 ②室内でペット（猫）を飼っていると思われる。	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地 積 (㎡) ウ	持 分 エ	建付減価 補正率 オ	土地価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ
1	16,700	0.97	311.81	100/100	1.00	5,051,000
2	16,700	0.20	110	20/42	-	175,000
計	—	—	—	—	—	5,226,000

(内訳)

ア	規 準 と す る 公 示 地 等	三股-1 (公示地) ※公示地等の概要は第6参考価格資料を参照									
	標 準 画 地 価 格 の 査 定	公示地 (公示価格) 円/㎡		時点 修正	標準化 補 正		地域 格差	標準画地価格 円/㎡			
		16,700		$\times \frac{(100)}{100}$	$\times \frac{100}{(101)}$		$\times \frac{100}{(99)}$	$\div 16,700$			
	時 点 修 正 率	公示地の価格時点から評価日までの推定変動率である。									
	標 準 化 補 正	方位+1% (格差率) 1.01									
イ	地 域 格 差	街路 条件	交通接 近条件	環境 条件	行政的 条件	その他 の条件	(格差率)				0.99
		0.99	$\times$	1.00	$\times$	1.00	$\times$	1.00	$\times$	1.00	
イ	個 別 格 差 の 内 訳	1	間口狭い-5%、方位+2% (格差率)								0.97
		2	共有通路として								0.20
ウ	地 積	登記簿記載のとおり									
エ	持 分	登記簿記載のとおり									
オ	建 付 減 価 補 正 率	最有効使用との乖離の程度を考慮して査定。 (格差率) 1.00									

(2) 建物価格

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況床面積 (㎡) イ	現 価 率 ウ		建物価格 (円) ア×イ×ウ
			エ 耐用年数法	オ 観察減価	
3	166,000	146.57	0.56		13,625,000
			0.70	0.80	

ア	再 調 達 原 価	対象建物の現況の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用。
イ	現 況 床 面 積	登記数量による。
ウ	現 価 率	耐用年数法の現価率 × 観察減価
エ	耐 用 年 数 法	現価率 = 残価率 + (1-残価率) × $\left(\frac{\text{経済的残存耐用年数}}{\text{経過年数} + \text{経済的残存年数}} \right)$
オ	観 察 減 価	物理的・機能的・経済的減価要因を考慮し▲20%と査定。

(耐用年数法の内訳)

物件 番号	残価率	経済的残存 耐用年数	経過年数	現価率
3	5%	17年	8年	0.70

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		効力の及ぶ範囲 ウ		土地利用権等価格 (円) ア×イ×ウ
		利用権	率	割合	面積	
1	5,051,000	物件3の建物 法定地上権	0.30	1.00	311.81㎡	1,515,000

ウ	効力の及ぶ範囲	土地建物の配置等から概測して上記のとおり判定した。
---	---------	---------------------------

(2) 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権価格の 控除及び加算(円) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修 正 エ	競売市場 修 正 オ	評 価 額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	5,051,000	－ 1,515,000	1.00	1.00	0.60	2,122,000
2	175,000	－	1.00	1.00	0.60	105,000
3	13,625,000	＋ 1,515,000	1.00	1.00	0.60	9,084,000
一 括 価 格 (合 計)						11,311,000

ウ	占有減価修正	修正の必要なし
エ	市場性修正	修正の必要なし
オ	競売市場性修正	評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 規準とした公示地等の概要

公 示 地 番 号	三股-1
所 在	北諸県郡三股町大字宮村字植木2983番13
価 格	16,700円／㎡
位 置	JR日豊本線「三股」駅へ約1,900m
価 格 時 点	令和7年1月1日
地 積	398㎡
供給処理施設	水道
接 面 街 路	南西5.0m 町道
用 途 指 定 等	(都)第一種低層住居専用地域、建蔽率50%、容積率100%
地 域 の 概 要	中小規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域

2 固定資産税評価額 (公課資産公課証明書)

年 度	令 和 7 年 度
物件1 (土地)	3,044,512円
物件2 (土地)	非課税
物件3 (建物)	8,593,622円

第7 附属資料の表示

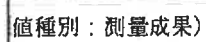
位置図	1 葉
公図写	1 葉
地積測量図写	1 葉
土地建物位置関係図	1 葉
間取図	1 葉
現況写真	1 葉



位置図

縮尺：1/10,000

国土地理院 電子地形図(タイル)より引用



(法第14条第1項地図)

宮崎地方法務局 都城支局

令和7年4月16日
東京法務局
（宮崎地方方法務局都城支局管轄）
これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

登記官

【A3をA4に縮小】

■世界測地系	□任意座標
平面直角座標系	2系
測量年月日	平成29年1月16日

座標求積表

地番	① 2894-5	② 2894-14	③ 2894-15	④ 2894-16
測点	Xn	Xn	Xn	Xn
K1	-141480.973	9855.500	(Xn+1 - Xn-1)Yn	50785.906800
K2	-141481.317	9851.925	40629.342824	3.69
K3	-141476.849	9843.358	97537.834422	9.66
K4	-141471.408	9832.908	66322.964460	11.78
K5	-141470.104	9832.456	-31984.979368	1.38
K6	-141474.661	9830.072	-78542.275280	5.14
K7	-141478.094	9836.654	-116161.047086	7.42
K8	-141486.470	9852.728	-28366.003912	18.13
倍面積		221.742860		6.20
地積		110.8714300		
		110.87		m ²

地番	① 2894-5	② 2894-14	③ 2894-15	④ 2894-16
測点	Xn	Xn	Xn	Xn
K1	-141480.973	9855.500	(Xn+1 - Xn-1)Yn	-165367.112400
K2	-141481.317	9851.925	40629.342824	3.69
K3	-141476.849	9843.358	223837.960920	9.66
K4	-141470.104	9832.908	121298.362484	20.59
K5	-141468.577	9832.456	-220917.839340	12.79
K6	-141464.538	9864.165	-519.285512	18.53
倍面積		259.6427560		
地積		259.64		m ²

地番	① 2894-5	② 2894-14	③ 2894-15	④ 2894-16
測点	Xn	Xn	Xn	Xn
K3	-141476.849	9843.358	(Xn+1 - Xn-1)Yn	-126300.126498
K4	-141471.408	9832.908	66322.964460	11.78
K5	-141470.104	9832.456	184928.832448	1.38
K6	-141452.600	9841.552	113443.569904	19.73
K7	-141458.577	9852.844	-238921.614156	12.78
倍面積		-526.373842		20.59
地積		263.1869210		
		263.18		m ²

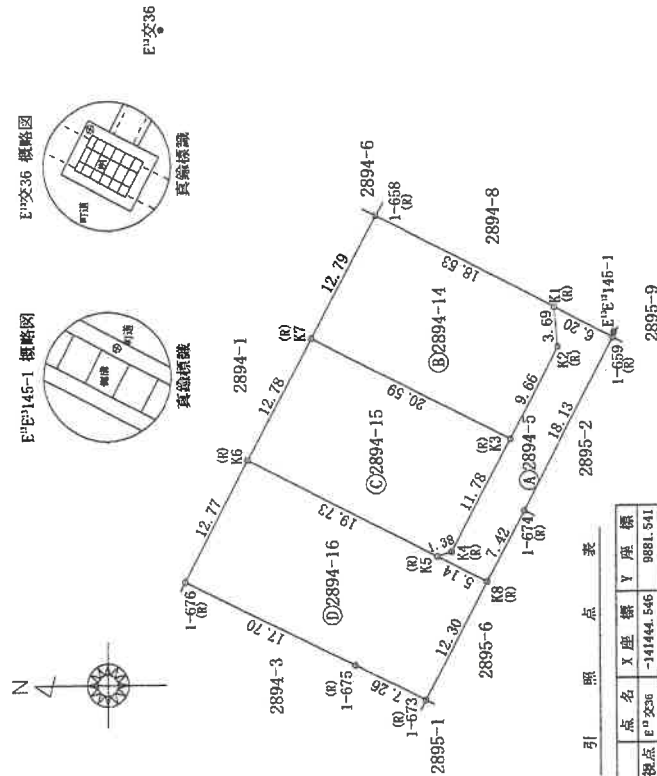
地番	① 2894-5	② 2894-14	③ 2894-15	④ 2894-16
測点	Xn	Xn	Xn	Xn
K6	-141452.600	9841.552	(Xn+1 - Xn-1)Yn	-231000.908544
K5	-141470.104	9832.456	-216913.811816	19.73
K8	-141474.661	9830.072	10940.870136	5.14
I-673	-141468.991	9819.156	119292.926244	12.30
I-675	-141462.512	9822.433	219619.779447	7.26
I-676	-141446.632	9830.259	97437.527208	17.70
倍面積		-623.617325		12.77
地積		311.8086625		
		311.80		m ²

合計 945.5097695

地番 2894-5, 2894-14
2894-15, 2894-16

地積測量図

土地の所在 北諸県郡三股町大字宮村字植木



引照点表

点名	X座標	Y座標
後接点 E°交36	-141444.546	9881.541
前接点 E°交36	-141486.601	9853.225
視準角 0-00-00	距離	50.699
測点	観測角	距離
I-659	250-48-49	0.514
I-658	352-25-19	24.626
I-676	296-09-57	46.097
I-673	263-22-53	38.351
K6	263-19-39	26.050
K6	307-05-57	35.949
K7	325-16-06	28.027
K3	280-42-41	13.873

復元の与点(地籍図根多角点)

点名	X座標	Y座標
E°交36	-141444.546	9881.541
E°交36	-141486.601	9853.225

境界標識号 P・・・プラスチック杭 R・・・金属板 鉄・・・金属板 (単位:m)

製作者 土地家屋調査士

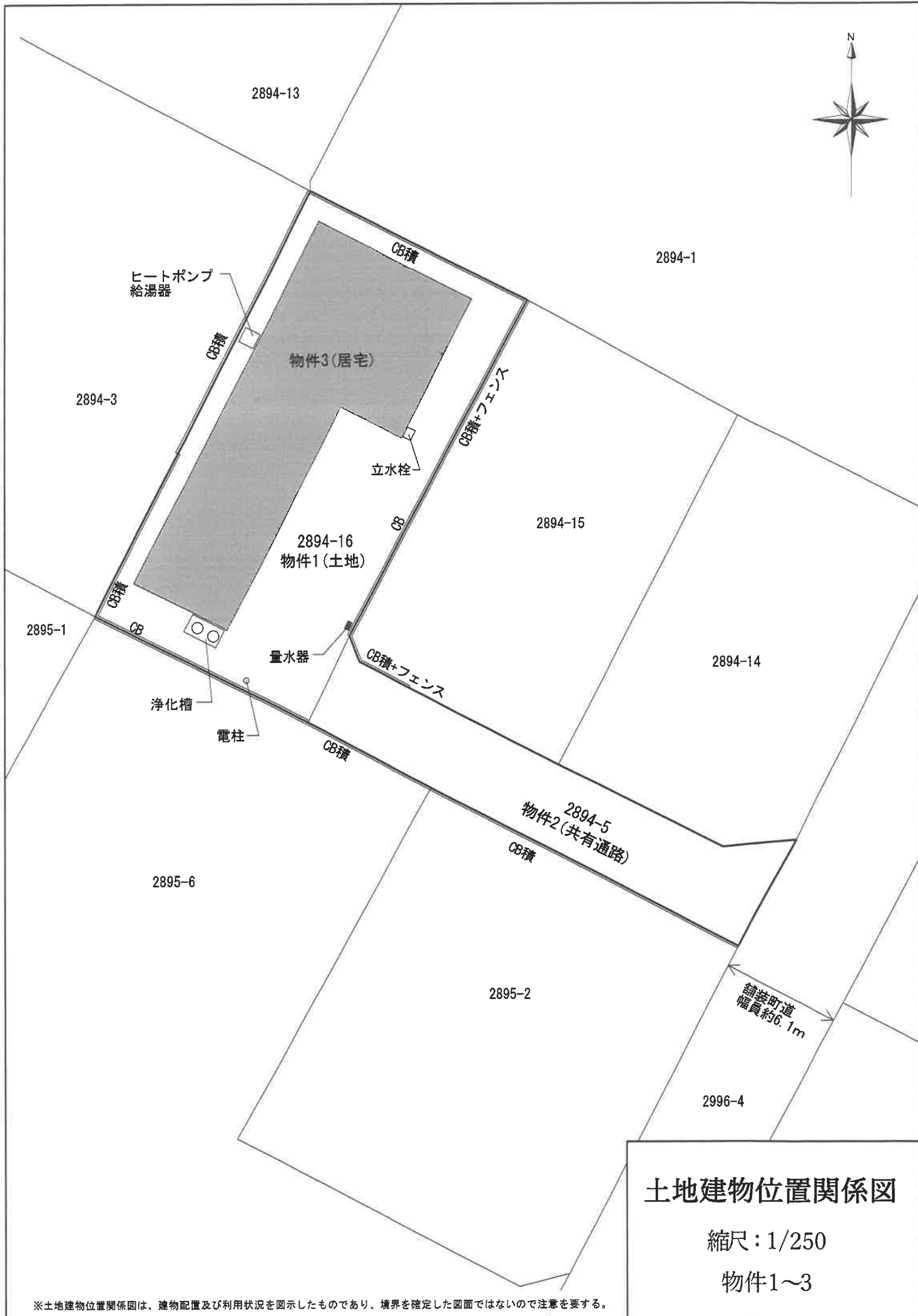
(平成29年1月16日作製)

申請人

縮尺

500

国調確認
三股町役場
税務財政課 資産税係

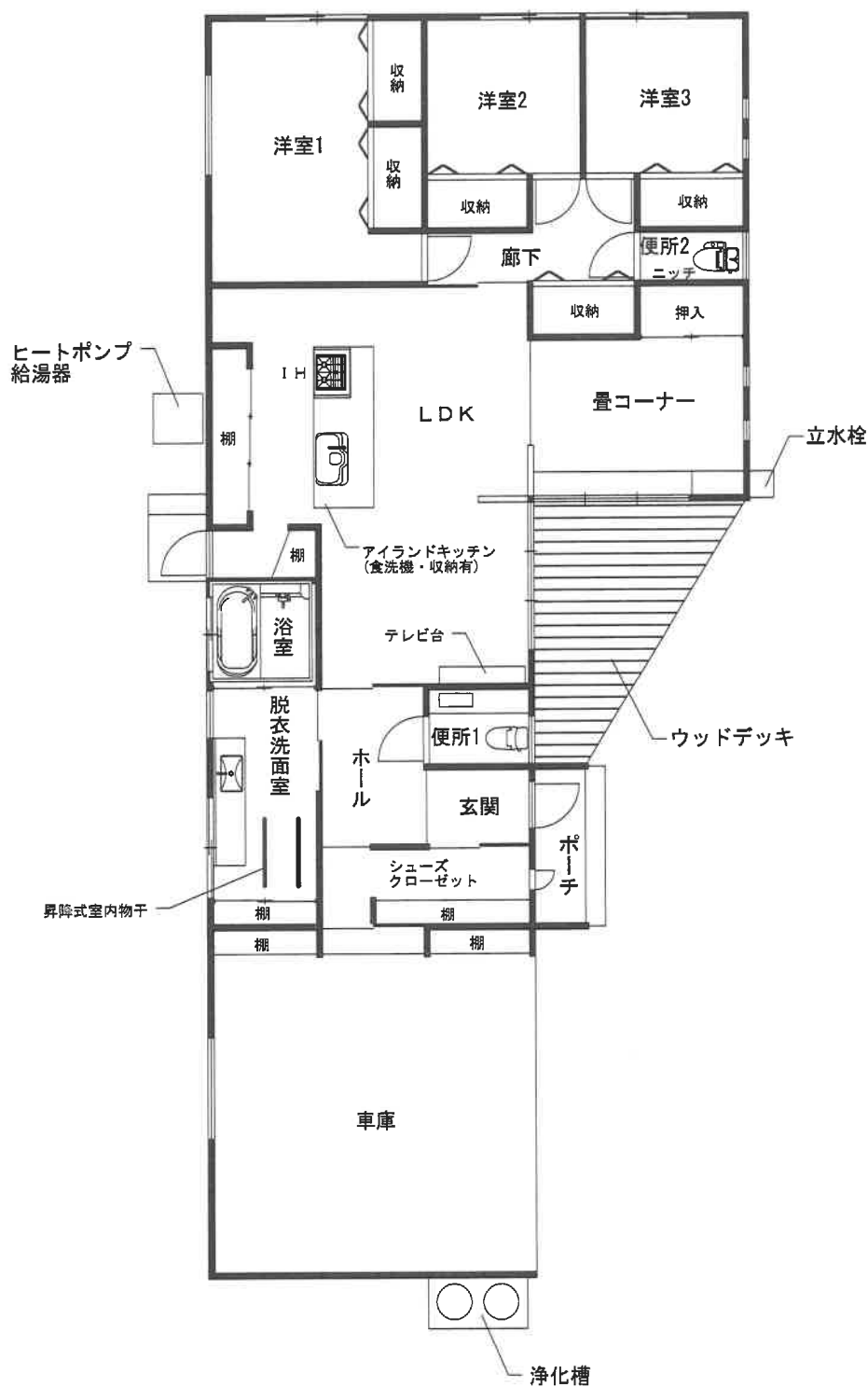


土地建物位置関係図

縮尺: 1/250

物件1~3

※土地建物位置関係図は、建物配置及び利用状況を図示したものであり、境界を確定した図面ではないので注意を要する。



間取図

物件3(居宅)

現況写真 南東方から撮影



現況写真 東方から撮影

